

せせらぎ荘大黒湯の飲用調査を実施しました

金山町では、昨年度に引き続き、一般財団法人日本健康開発財団の協力により、金山町営温泉保養施設せせらぎ荘の天然炭酸温泉「大黒湯」の効能について、医学的根拠（エビデンス）調査を行いました。その結果、大黒湯の飲用により、身体に次のような効果が期待されることが分かりましたので、お知らせします。

○その1【消化器症状の改善効果】

便秘、腹痛、酸逆流症状の改善に寄与する可能性が示唆されます。

○その2【グリコアルブミンの減少効果】

糖尿病予防に寄与する可能性が示唆されます。

○その3【尿酸の減少効果】

痛風予防に寄与する可能性が示唆されます。

○その4【アルカリホスファターゼの減少効果】

胆道系機能障害の改善に寄与する可能性が示唆されます。

※これらは、いずれも鉱泉分析法指針で規定される大黒湯の飲用適応症との関連が示唆されます。

- ・炭酸水素塩泉…萎縮性胃炎、胃十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、糖尿病、痛風
- ・硫酸塩泉…便秘、胆道系機能障害、高コレステロール血症
- ・二酸化炭素泉…胃腸機能低下

調査結果を受けて、金山町では、令和2年度に、せせらぎ荘内に飲用設備を設置するとともに、飲用許可申請手続きを行う予定です。
飲用できるようになりましたら、改めて皆さんにお知らせいたします。

※大黒湯については、保健所立ち合いのもと水質検査を行い、飲用基準に適合していることを確認した上で、今回の調査を実施しました。

※今回の調査結果は今年5月開催の日本温泉気候物理医学会総会で発表予定です。

※天然炭酸温泉の飲用効果には個人差があります。

※調査結果の詳しい内容については、金山町復興観光課にお問い合わせください。